

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭63-67151

⑬ Int. Cl.⁴
E 04 G 21/04
// F 16 L 27/08

識別記号 庁内整理番号
6539-2E
Z-7181-3H

⑭ 公開 昭和63年(1988)5月6日

審査請求 有 (全2頁)

⑮ 考案の名称 コンクリート圧送用自在回転台

⑯ 実 願 昭61-161689

⑰ 出 願 昭61(1986)10月21日

⑱ 考 案 者 大 谷 為 友 兵庫県高砂市曾根町字渡場2740の20 大谷建設株式会社内

⑲ 出 願 人 大谷建設株式会社 兵庫県高砂市曾根町字渡場2740の20

⑳ 代 理 人 弁理士 谷口 正信

㉑ 実用新案登録請求の範囲

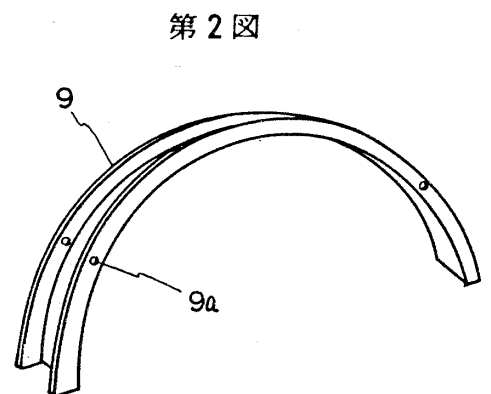
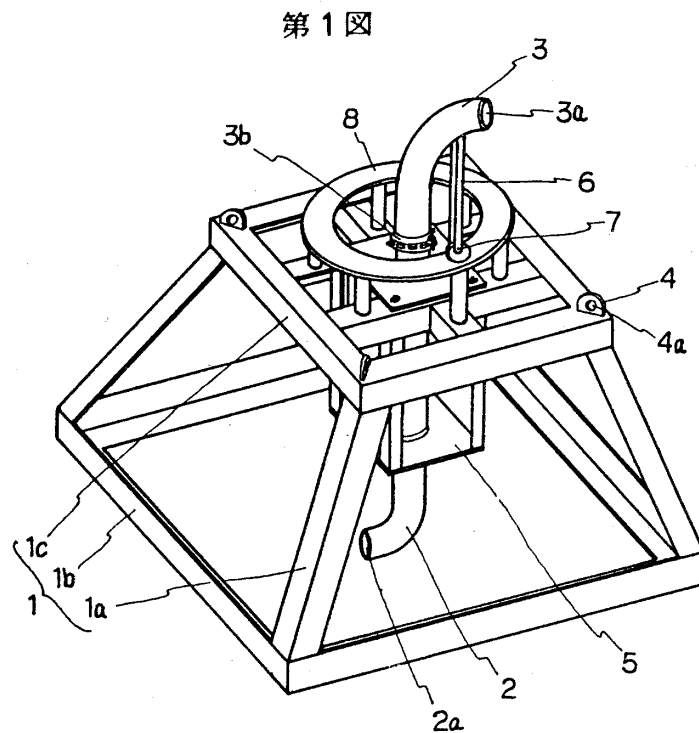
ホース差込口 2 a が下方に来る状態で固定管 2 を基台 1 に固定させると共に上方にホース差込口 3 a が位置する状態で前記固定管 2 と回転管 3 を連通状態とし且つホース差込口 3 a が水平方向に 360 度回転する如く接合部分で不動の固定管 2 に対して回転管 3 を回動自在に設けたことを特徴とするコンクリート圧送用自在回転台。

図面の簡単な説明

第 1 図は本考案の回転台を示す斜視図。第 2 図

はホース湾曲用吊り具 9 を示す斜視図。第 3 図は使用状態斜視図。

1……基台、1 a……脚、1 b……下枠、1 c……上枠、2……固定管、2 a……ホース差込口、3……回転管、3 a……ホース差込口、3 b……回動部、4……係止具、4 a……係止孔、5……保持部、6……補助棒、7……車、8……車転動盤、9……ホース湾曲用吊り具、9 a……係止孔。



第3図

